

第12回

障がい者就労セミナー

～障がいのある人もない人も活躍できる職場づくり～

障がい者就業・生活支援センター連絡協議会 令和6年12月16日（月）

0 事務局より説明

【プレゼンター】

大分プラザ

中部圏域

(大分市、臼杵市、津久見市、由布市)



障がい者就業・生活支援センターの支援内容について



障がい者就業・生活支援センター連絡協議会

- 障がい者就業・生活支援センターサポートネットすまいる
- 障がい者就業・生活支援センターはぎの
- 障がい者就業・生活支援センターたいよう
- 障がい者就業・生活支援センターつばさ
- 障がい者就業・生活支援センターじゃんぷ
- 障がい者就業・生活支援センター大分プラザ(事務局)



各障がい者就業・生活支援センターより各テーマごとに説明

【テーマ】

- 0 事務局より説明
- 1 センターの事業概要
- 2 雇入れ体験(職場実習)
- 3 就業面の支援
- 4 職場定着の支援
- 5 職場定着の支援

【プレゼンター】

- 0 大分プラザ(中部圏域)
- 1 はぎの(西部圏域)
- 2 じゃんぷ(南部圏域)
- 3 すまいる(北部圏域)
- 4 つばさ(豊肥圏域)
- 5 たいよう(東部圏域)

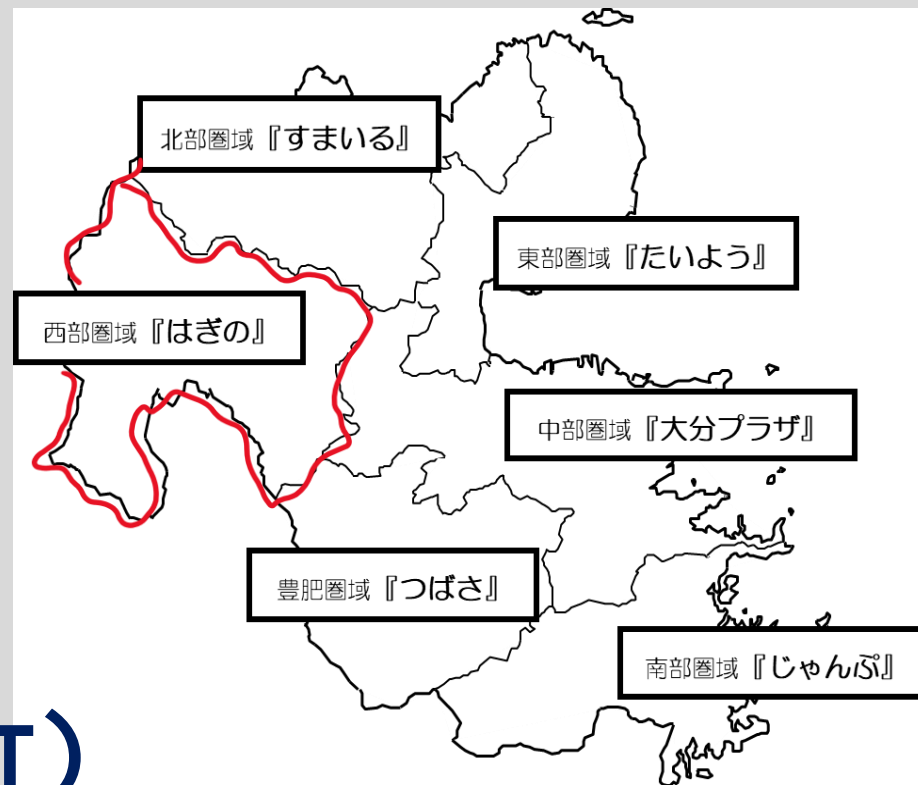
1 事業概要

【プレゼンター】

はぎの

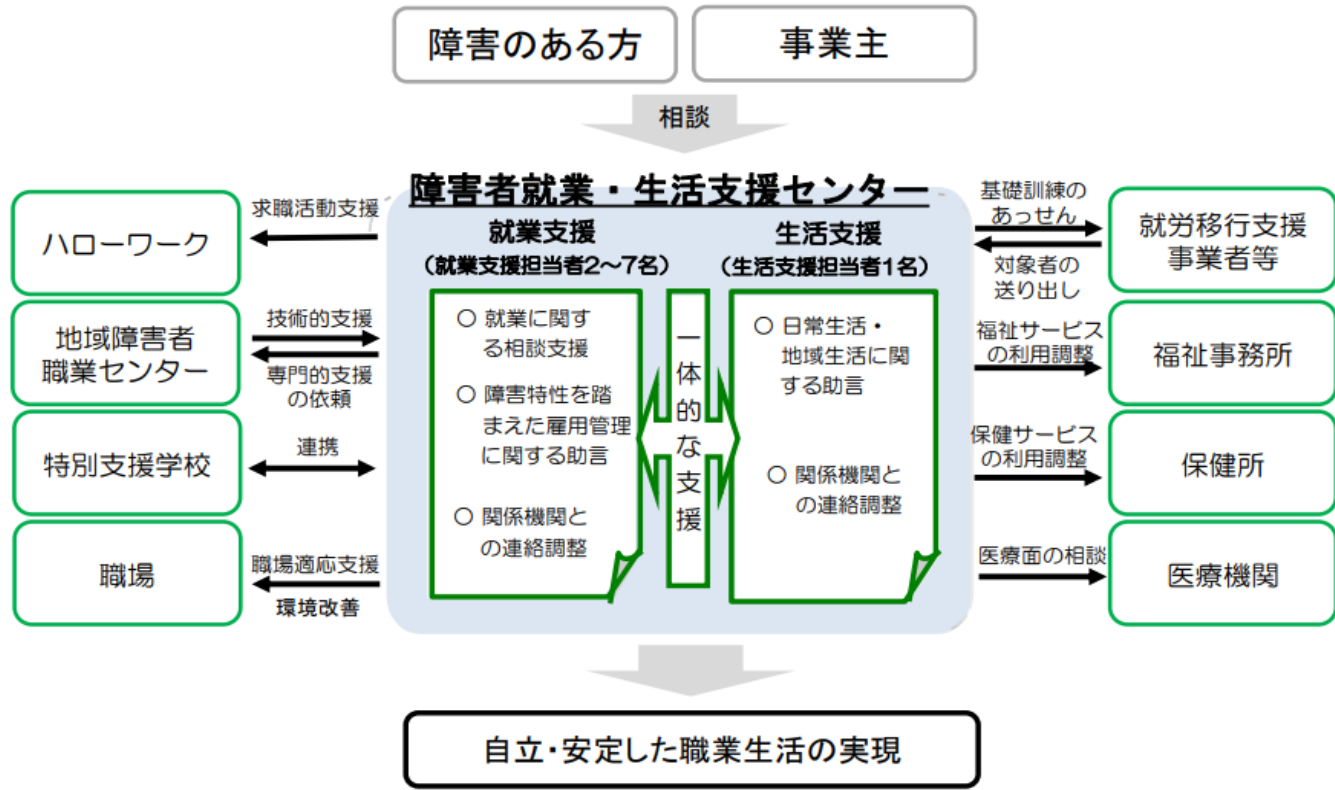
西部圏域

（日田市、九重町、玖珠町）



① 事業概要 / なかぽつセンターとは

雇用と福祉のネットワーク



障がい者の職業生活における自立を図るため、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携の下、障がい者の身近な地域において**就業面及び生活面における一体的な支援を行い、障がい者の雇用の促進及び安定を図ることを目的**として、全国に設置されています。

I ②事業概要／支援例

障
が
い
の
あ
る
方

就職前

なかぼつに直接相談に来られる方や、就労系福祉事業所など関係機関、特別支援学校や一般校の先生・保護者からのご相談など。

本人の特性、能力に合った職務の選定、職場見学や職場実習の斡旋などハローワークや障害者職業センターと連携した就職活動。

就職後

就職後の職場訪問等による定着支援、就業に伴う日常生活上の支援等、安定した生活を送れるよう支援。必要に応じて医療機関や福祉サービス事業所等との連携。

事
業
主

雇い入れ前

新規お雇い入れに関するご相談など、職場実習制度を活用していただき、求職者とのマッチングに向けた支援。業務切り出し等、必要に応じてハローワークや障害者職業センターとの連携。

雇い入れ後

雇用管理に関するご相談や、生活面に不安のある方のご相談など、就労定着に向けた支援。必要に応じてヘルパー支援等の紹介など福祉サービスや関係機関との調整・情報共有。体調不良等でやむを得ず休職される方や復職される方への助言など。

2 雇入れ体験（職場実習）

【プレゼンター】

じゃんぷ

南部圏域
（佐伯市）



雇入れ体験って？

仕事を探しているけど
働く事に不安がある…



体験実習をする事で…

受入企業と実習生本人が
お互いの事を知ることが出来ます。



対象者

- ・大分県内に住んでいる方
- ・身の回りの事が自分ででき
一般就労を目指す意欲のある方
- ・実習先まで自分で行ける方。

- 》》 実際の業務がどれくらいできるのか？
- 》》 どのような配慮が必要か？
- 》》 どのような職場環境なのか？



企業と実習生のマッチングをはかります!!

2-2 雇入れ体験(職場実習)



S社: 保育施設
職種: 施設内環境整備



Yさん なかぽつ登録者 求職中
30代 女性 知的障害
R6年に療育手帳を取得
転職を10回以上経験



顔合わせ・職場見学

STEP 01

職場環境を知りたい

- ・実習先の実際の環境や雰囲気を確認。
- ・仕事の内容をイメージする。
- ・企業側もどのような人なのかを把握。

実習打合せ

STEP 02

マッチングに向けて

- ・実習生のプロフィール票を企業様へお渡しをし、本人の特性を知ってもらう。
- ・本人の困り事、特性を考えた上で実務内容やマニュアル作りの相談／作成。
- ・実際に働く事を想定した実習のスケジュール調整。

実習

STEP 03

雇入れ体験(職場実習)

- ・定期的な訪問で実習生の様子や状況を確認。
- ・業務内容に関して本人と企業様より聞き取り、本人の能力や課題を抽出していく。
- ・実務状況、スキルの確認。

最終振り返り

STEP 04

雇用における最終面談

- ・双方に実習を経ての感想や見えてきた課題、業務内容を確認する。
- ・企業様の雇用の可能性等の意向を確認。
- ・実習生の働く意欲・意思の確認。

3 就業面の支援

【プレゼンター】

すまいる

北部圏域

(中津市、豊後高田市、宇佐市)



3-1 就業面の支援（事例）



<基本情報>

- ・男性 20代
- ・知的障がい：療育手帳B2
- ・発達障がい：精神保健福祉手帳3級
- ・仕事とスポーツの両立ができる企業を希望
- ・黙々と作業できる

<登録までの経緯>

- ・一般校卒業し就職し早期退職
- ・幼少期発達障がい、ADHDと診断
- ・手帳取得の説明
- ・就職に向け、おおいた地域サポートステーションで訓練プログラムを受け、職業評価を実施

登録

STEP 1

就職相談

- ・本人、サポステと面談
- ・本人、父親、サポステ、職業センターと面談し、職業評価のフィードバック
- ・職業準備支援

求職活動

STEP 2

企業紹介～見学

- ・面談にて数社紹介
- ・家族と話し合い1社を選択
- ・企業見学実施
- ・本人、企業の双方で実習希望
- ・苦手、配慮点の確認をしプロフィール表の作成
- ・実習前打ち合わせ

実習・採用

STEP 3

実習～採用

- ・10日間の実習開始
1週目 8時～15時（6時間）
2週目 8時～16時（7時間）
- ・職業センター、すまいるで合同訪問計3回
- ・最終日振り返り

定着

STEP 4

定着支援

- ・ジョブコーチと月1回合同訪問
- ・本人、企業、職業センター、医療機関と連携を図る
- ・勤務時間を徐々に延ばし、6時間～8時間勤務になる

※サポステは「地域若者サポートステーション」と言う

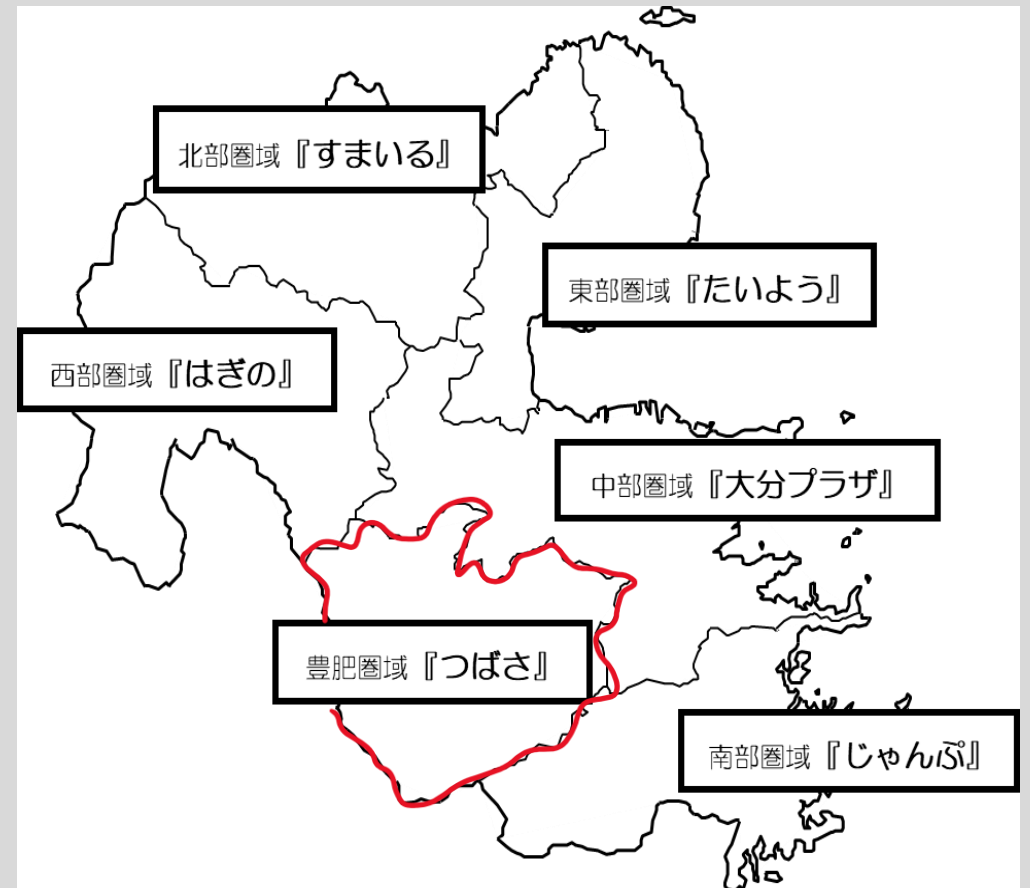
※職業センターは「地域障害者職業センター」と言う

4 職場定着の支援

【プレゼンター】

つばさ

豊肥圏域
(豊後大野市、竹田市)



4-1 職場定着の支援

- ・フォローアップ

職場訪問や面談等を通じて、適応状況の把握する。継続的に支援、フォローアップをしていきます。

- ・職場での自立に向けた支援

ナチュラルサポートを形成できるように自立を促し、支援を行います。



- ・困りごとに対する対応

定着に向けた支援の中で、困りごとが見つければ、対応を検討し、対応に関する助言等を行います。

また、困りごとが生活面であれば、生活面の支援であげたような支援を実施します。

- ・関係機関との連絡調整

4-2 職場定着の支援(好事例)

□ Sさん…30代男性 広汎性発達障害、注意欠陥・多動性障害 (ADHD) 精神保健福祉手帳2級

- ・高校卒業後職を転々とする。生活困窮し20代の頃に当センターに登録。
発達障がいの診断受け、障がい者手帳取得。障害を開示しての就職活動始める。
- ・生活面では生活保護受給。
→就労移行支援事業所を利用し就労先を探す。実習を経て製造業の環境整備として採用となる。

□就労面での支援

- ・職場訪問 定期的な面談による関係性構築・分かりやすい言葉選び・担当職員を決める。
目標を皆で共有・細かな目標設定・前向きな声掛けによる意欲の継続。

□生活面での支援

- ・生活環境 家庭訪問し、現状の確認と助言 →ゴミ屋敷から整理された家に。
- ・金銭面 使い方に関する助言 →生活保護脱却、貯蓄への意識づけ～車の購入。

□現在

- ・職場にも慣れ親しんで、順調に就労継続中。資格取得・目標をもち日々働いている。
- ・その後2名の障がい者雇用を受け入れられており、先輩として指導をするなど活躍している。

5 職場定着の支援

【プレゼンター】

たいよう

東部圏域

(別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町)



5-1 職場定着の支援（事例）

- 20代、女性、自閉症スペクトラム障害 ADHD（注意欠陥多動性障害）
情報処理業務



①採用後にAさんの様子を確認するために職場訪問し、本人と職場のワークサポート担当者に状況の確認をおこなう

→職場「就労面」の困りごとあり

→Aさん「生活面」の困りごとあり



②「就労面」の困りごとについては定期面談をおこない、「Aさん、職場のワークサポート担当者、なかぼつセンター」の三者で対応を検討。配慮や工夫をおこなった



③「生活面」の困りごとについては日常生活を整理して一日のスケジュールを作成して実施するよう提案した

・仕事と生活の両立がうまくいかず精神的に不安定となり休職



④休職中の支援

→復職する上で就労移行支援事業所のリワークプログラムを提案。利用した

→相談支援センターへつなぎ生活面で困っていることは

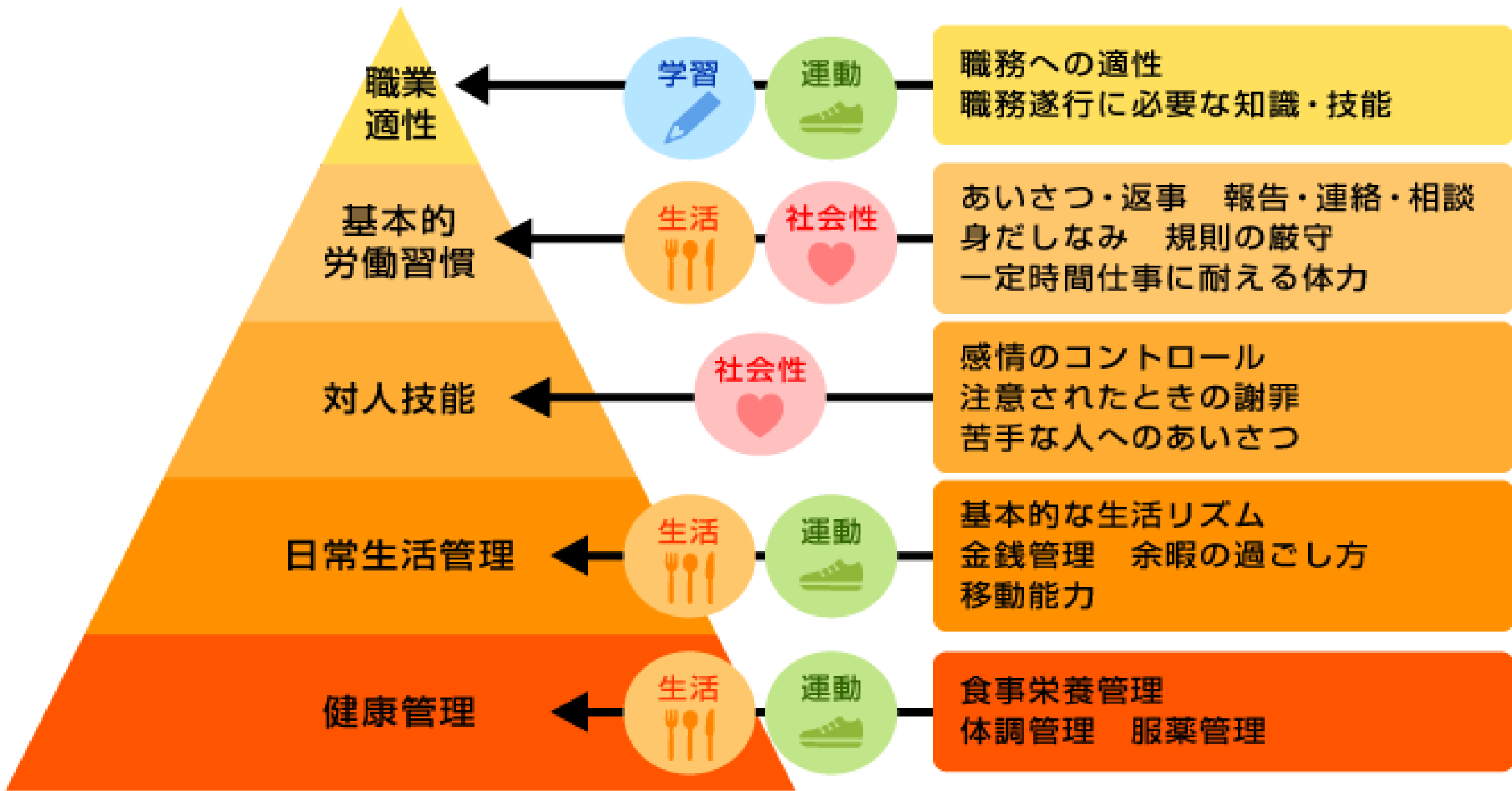
福祉サービスが受けられるように対応した



⑤復職後、就労移行の定着支援を実施中



職業準備性ピラミッド



本日はご参加頂きまして、ありがとうございました。

センターの名称・法人名	担当地域
サポートネットすまいる (社福)大分県社会福祉事業団 0978-32-1154	北部圏域 (中津市、豊後高田市、宇佐市)
はぎの (社福)大分県社会福祉事業団 0973-24-2451	西部圏域 (日田市、九重町、玖珠町)
たいよう (社福)太陽の家 0977-66-0080	東部圏域 (別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町)
つばさ (社福)紫雲会 0974-22-0313	豊肥圏域 (豊後大野市、竹田市)
じゃんぷ (社福)大分県社会福祉事業団 0972-28-5570	南部圏域 (佐伯市)
大分プラザ (社福)博愛会 097-578-6211	中部圏域 (大分市、臼杵市、津久見市、由布市)

